

■活動レポート

チャレンジ！はくぶつかん 3名の最優秀チャレンジャー誕生！！

博物館では、毎月第2・第3の土曜日と日曜日に「チャレンジ！はくぶつかん（通称チャレンジ!）」を行っています。

チャレンジ!は、スタディーシートをもとに、毎月決められたテーマにまつわる資料を探し、クイズに挑戦しながら博物館を見学する小学生向けの事業です。これにより、児童生徒の皆さんがより楽しく博物館で学習できるようにという願いをこめ平成15年度より開始、今年度で6年目を迎えました。

チャレンジ!では学芸員が毎月スタディーシートを作り、皆さんをお待ちしています。20年度には、4月から3月まで全12回12種類のシートをすべてクリアした3名の最優秀チャレンジャーが誕生しました。



最優秀チャレンジャー第1号となった盛岡市の小澤玲君(当時小学2年生) 2009.3.14 撮影

チャレンジ!は21年度も実施しています。新年度第1回目となる4月には54名の参加がありました。このなかから、今年度は何名の最優秀チャレンジャーが生まれるでしょうか。

(学芸第三課 川向富貴子)



なかよく最優秀チャレンジャー賞を受賞した盛岡市の北條良孝君(当時小学2年生)と富実子ちゃん(当時幼稚園) 2009.3.15 撮影

■新しい展示コーナーができました

地球史の中の岩手の自然

当館1階の「いわて自然史展示室」に「地球史の中の岩手の自然」というコーナーができました(4月28日から)。

「地球史」とは何と大げさな、と思うかもしれませんが、古生代カンブリア紀以降の地層や岩石、シルル紀以降のあらゆる時代の化石がそろっている岩手県です。ひとつの県の中だけの地質現象で、古生代以降の地球史の一端をたどることができるのです。岩手県ならではの展示といえます。

展示室の前半は、先カンブリア時代、古生代、中生代、新生代の生きものや大地の歴史、後半では鉱物が展示され、「いわて地球科学学習室」というコーナーで



は、当館の開館以来の地質観察会の案内書や書籍などを手にとって見たりすることができます。

博物館の中で、46億年にわたる地球

の歴史を感じとる旅にでかけてみませんか。
奥・左から アイルランドのオオツノジカ・野田のアナパキディスクス・センダイゾウ・地球儀・遠野の球状はんれい岩・センダイゾウ臼歯のレプリカと型・栗石のチュウシンクロダラ・奥州のサメの歯・住田のクロリトイドホルンフェルス・栗石のイタヤカエデモドキ・二戸のキンタイチホタテ・ケニアのケニアントロプス

の歴史を感じとる旅にでかけてみませんか。

(学芸第一課長 大石雅之)